汚泥の安定的・永続的な処理のためには、減量化、有効利用化が必要であり、効率的に行うために集約化、広域化が重要です。

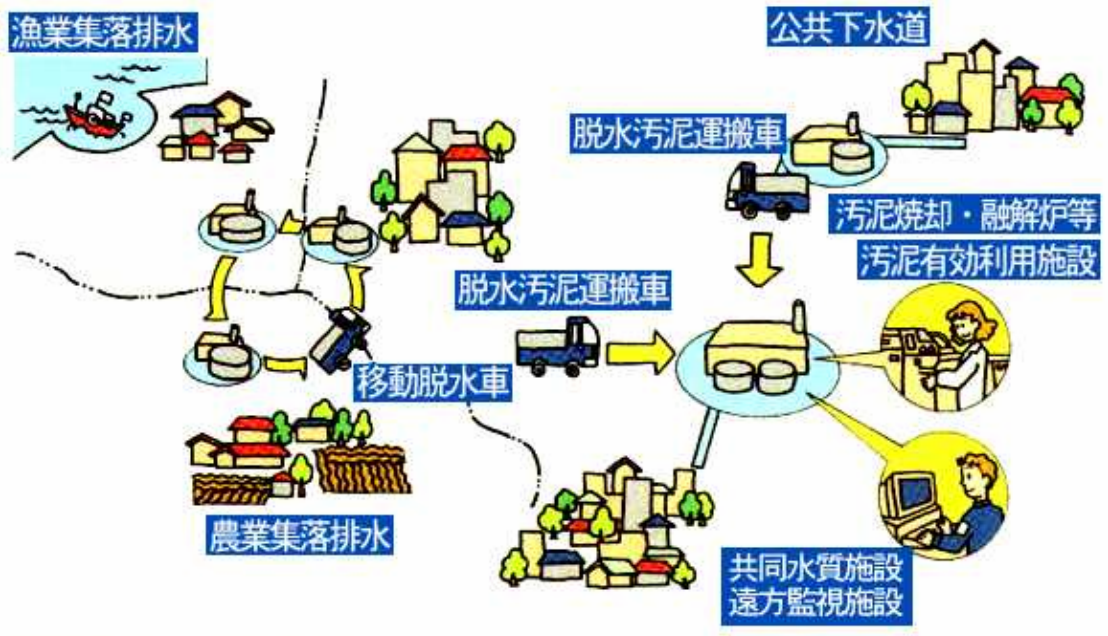
このため、複数の下水道や他の汚水処理施設の共同化等を行う「スクラム」や「MICS」事業が、事業化（計画）されています。

また、福島県では近隣公共下水道と流域下水道の汚泥を処理する「流域下水汚泥処理事業」も実施されています。

汚水処理施設共同整備事業（MICS）実施個所

事業主体	対象施設	完成年度	関係事業	備考
青森県弘前市	遠隔監視装置	H9	農業集落排水	
青森県六ヶ所村	移動式汚泥処理施 等	H15	農業集落排水	
岩手県宮古市	共同汚泥投入施設	H10	し尿処理	スクラム含む
岩手県花巻市	共同汚泥処理処分施設	H19 予定	合併浄化槽	
宮城県気仙沼市	汚泥炭化処理施設	H19 予定	し尿処理	
宮城県南三陸町	遠方監視設備	H15	漁業集落排水	
福島県双葉地方広域市町村圏組合	汚泥処理施設 等	H15	農業集落排水 合併浄化槽 コミュニティープラント	広野町 ほか 5 町

資料：東北地方整備局データ



MICS のイメージ図

資料：東北地方整備局